

# DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機 取扱説明書

このたびは、スマートネットコミュニティ  
αZX DECT 方式DIV コードレス卓上電話機を  
お買い求めいただきまして、まことにありがと  
うございます。

- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお  
読みのうえ、内容を理解してからお使いくだ  
さい。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどい  
つも手もとに置いてお使いください。








# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店で求めください。

## 本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

### 注意

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

### ご使用にあたってのお願い

- この取扱説明書は、スマートネットコミュニティα ZXシリーズの全主装置タイプ(S/M/L/Home)で共通です。
- この取扱説明書は、主装置タイプについてはS/Mタイプと接続した場合を例として説明しています。
- 本商品の操作や表示は主装置タイプによって異なる場合があります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。  
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品・技術を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。  
IMPORTANT NOTICE  
In case you are intending to export this product and/or technology to overseas. You are responsible to verify and comply with Foreign Exchange and Foreign Trade Act in Japan, Export control laws of the United States, and other export related restrictions, and follow the necessary procedures and/or approval prior to export.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担当者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- この取扱説明書とともに、必ず接続している主装置の取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

## 設置について



- 本商品や電源アダプターのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源アダプターに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



- 本商品や電源アダプターを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- ・屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
- ・調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- ・湿気の多い場所や水・油・薬品などがかかる恐れがある場所。
- ・ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- ・製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

- 次のような場所で設置・使用しないでください。

- ・本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- ・自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。誤動作するなどの原因となることがあります。

- お客様の用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

## お取り扱いについて



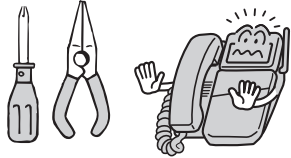

- 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源アダプターに異物や水などが入った場合は、電源アダプターを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

- 本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 警告

- 本商品や電源アダプターに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグ、電源アダプターの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解、改造しないでください。本商品の改造は、電波法に抵触するおそれがあります。また、火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。
- 電源は、AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品の電源アダプターコード類を、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源アダプターコード類が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源アダプターコード類が傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 電源アダプターは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプターを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源アダプターコードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- 本商品をねじったり、重いものをのせたり、強く押し付けたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。
- 本商品や電源アダプターコードを熱器具に近づけないでください。本商品や電源アダプターコードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

## 警告

- 本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、すぐに本商品の電源アダプターを電源コンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 一般のゴミとして廃棄しないでください。火災・けがの原因となることがあります。廃棄するときは、販売店にご相談ください。
- 本商品に火の気を近づけたり、加熱しないでください。発熱・破裂し、火災・けがの原因となることがあります。

## 設置について

## 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
  - ・ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
  - ・振動、衝撃の多い場所。



- 本商品を壁掛けに変更するときは、販売店にご相談ください。本商品の重みに耐える適正な取り付けが必要です。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## お取り扱いについて

### 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品を長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電源アダプターを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。
- 電源アダプターを電源コンセントから抜くときは、必ず電源アダプターコード先端を持って抜いてください。また、電源アダプターコードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 本商品のアンテナにご注意ください。誤ってアンテナが目当たって、けがの原因となることがあります。

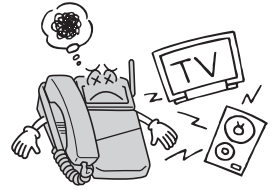
## 設置について

STOP

お願い

●本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、CSデジタル放送受信機、ラジオ、ファックス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。
- テレビ、CSデジタル放送受信機、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- CSデジタル放送受信機はシールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、接続ケーブルを使用してください。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎる場合は、本商品が使用できないことがあります。



●トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

●金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

●周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

- 本商品のハンドセットからの通話圏外警報音とディスプレイのアンテナマークで電波の強さを確認し、通話できる範囲を確かめてください。

●本商品を設置するときは、主装置から3m以上、他のDECTコードレス製品から1m以上離してお使いください。

●本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

●硫化水素が発生する場所（温泉地）や塩分の多いところ（海岸）、亜硫酸ガスが発生する場所（工業地域の大気汚染環境）、アンモニアが発生する場所（工場内、下水処理場などの汚染環境）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。

●本商品のアンテナの近くに他の機器の電源アダプター、充電器および電源コードなどを近づけると、音声途切れたり聞きとりにくくなる場合がありますので離してください。

●補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によってはハンドセットでお話し中に雑音が入ることがあります。

●本商品は平らな面に置いてお使いください。不安定な場所に置くと、落下や故障の原因となることがあります。

# 安全にお使いいただくために必ずお読みください

## お取り扱いについて

STOP

お願い

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。

- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。

- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

- 本商品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。

- 本商品をご使用中、本商品を触ると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。

- 本商品のボタンを、強く押しすぎないようにしてください。故障や誤入力の原因となることがあります。



## 電波について

本商品は、1.9 GHz 帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話機です。

本商品には、それを示す右のマークが張り付けられています。

1.9-D

下記の内容に注意してください。

- ラジオ、テレビ、その他無線機器およびアンテナ線から3 m 以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。
- その他、下記の機器の周辺では、音声途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。
  - ・火災報知器
  - ・マイクロ波治療器
  - ・自動ドア、自動制御機器

## 電波に関するご注意

本商品の使用周波数帯では、PHS の無線局の他異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- 本商品は同一周波数を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本商品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

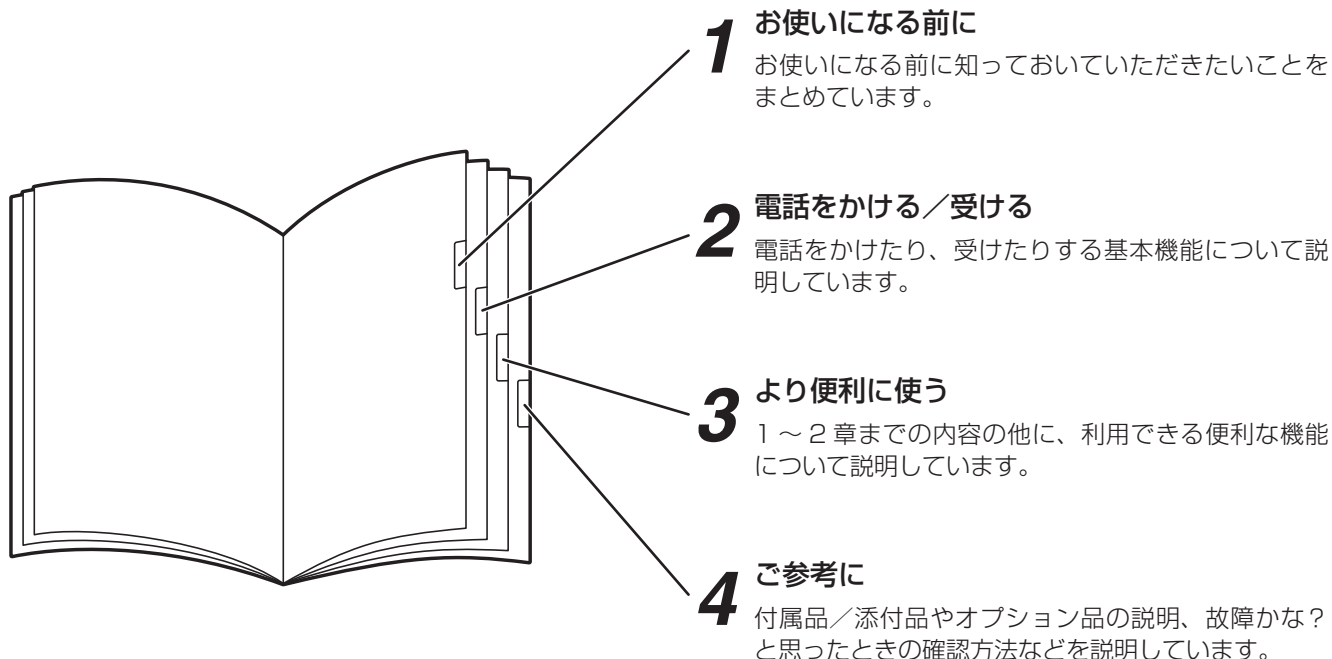
# この取扱説明書の見かた

この取扱説明書では、スマートネットコミュニティαZXシリーズの内線電話機としてご利用になれる、DECT方式DIVコードレス卓上電話機の基本的な機能について説明しています。

その他の機能や登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

また、この取扱説明書では、S/Mタイプ主装置に接続した場合を例として説明しています。

## この取扱説明書の構成



## 操作説明ページの構成

### 章タイトル

章ごとにタイトルが付けられています。

### タイトル

目的ごとにタイトルが付けられています。

### 電話機イラスト

操作で使うボタンなどの位置を示しています。

### ワンポイント

知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。

次の2種類のマークで項目を区別しています。

● : お買い求めいただいですぐにご利用いただける機能の補足説明

○ : その他の補足説明



### 操作説明

順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

**■** : お買い求めいただいですぐにご利用になれる機能

**□** : 「システム設定」によりご利用になれる機能

### お願いまたはお知らせ

#### 〈お願い〉

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。

#### 〈お知らせ〉

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

# 目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください・・・2  
この取扱説明書の見かた・・・10

## 1 お使いになる前に

特長・・・12  
セットを確認してください・・・13  
各部の名前・・・14  
DECT方式DIVコードレス卓上電話機の  
準備をします・・・18

## 2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）・・・20  
    ハンドセットを取りあげてかける・・・20  
電話がかかってきたときは（外線着信）・・・22  
    着信を受ける・・・22  
相手の方に待っていただくには（保留）・・・23  
    保留にする（共通保留）・・・23  
電話を取りつぐには（保留転送）・・・24  
    電話を取りつぐ（保留転送）・・・24  
内線でお話しするには（内線通話）・・・26  
    内線でお話しする（内線通話）・・・26

## 3 より便利に使う

ドアホンとお話しするには・・・28  
    ドアホンからの呼び出しに応答する・・・28  
    ドアホンの周囲の音を聞く・・・29  
DECT方式DIVコードレス卓上電話機の機能を  
    設定するには・・・30  
    DECT方式DIVコードレス卓上電話機の機能を  
    設定する・・・31  
どのDECT方式DIVコードレス接続装置と  
    接続しているか確認するには・・・32  
    どのDECT方式DIVコードレス接続装置と  
    接続しているか確認する・・・32

DECT方式IP-DIVコードレス接続装置に  
    接続されたDECT方式DIVコードレス  
    卓上電話機の情報を表示するには・・・33  
    ネットワーク情報・主装置情報を確認する・・・33

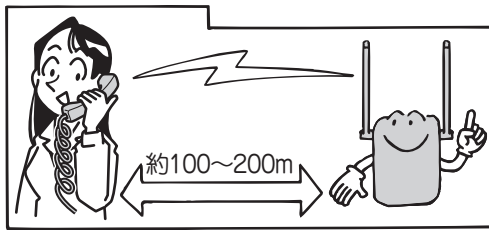
## 4 ご参考に

付属品／添付品やオプション品を  
    ご利用になるには・・・34  
故障かな？と思ったら・・・35  
こんな音がしたら・・・37  
索引・・・38  
仕様・・・40  
保守サービスのご案内・・・41

### 半径約 100 m の範囲で設置が自由

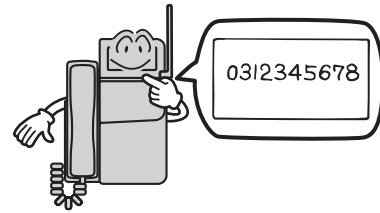
DECT 方式 DIV コードレス接続装置から半径約 100 m<sup>\*1</sup> の範囲（見通し距離）<sup>\*2</sup> で、お話しできます。

- ※1 設定により最大約 200 m へ変更可能です。詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- ※2 コンクリート壁などで区切られている場合など、お使いになる周囲の環境条件によっては、通話にノイズが入ったり、通話できる範囲が狭くなることがあります。



### わかりやすい液晶ディスプレイ表示

現在の時刻や、通話時間などを液晶ディスプレイにわかりやすく表示します。



### 盗聴されにくい簡易秘話機能

通話中の電話の盗聴を防止するための簡易秘話機能<sup>\*</sup>がありますので、第三者による盗聴の心配が少なくなります。

※第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴されることもあります。



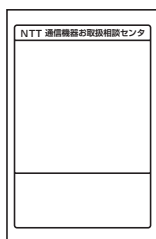
# セットを確認してください

## ■本体



DECT方式DIVコードレス卓上電話機  
(1台)

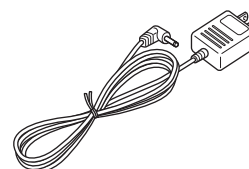
## ■付属品／添付品



NTT通信機器  
お取扱相談センタシール (1枚)

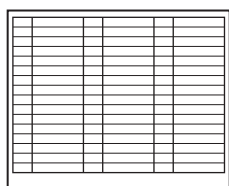


取扱説明書 (1部)

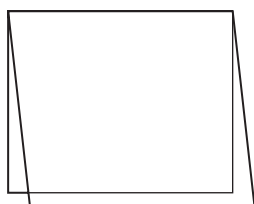


電源アダプター  
(1個)

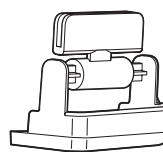
## ■オプション品



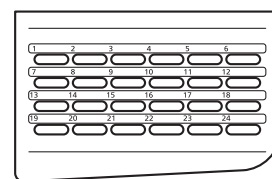
短縮ダイヤルカード  
(1枚)



短縮ダイヤルカード  
ケース (1枚)



短縮ダイヤルカード  
ケースホルダ (1個)

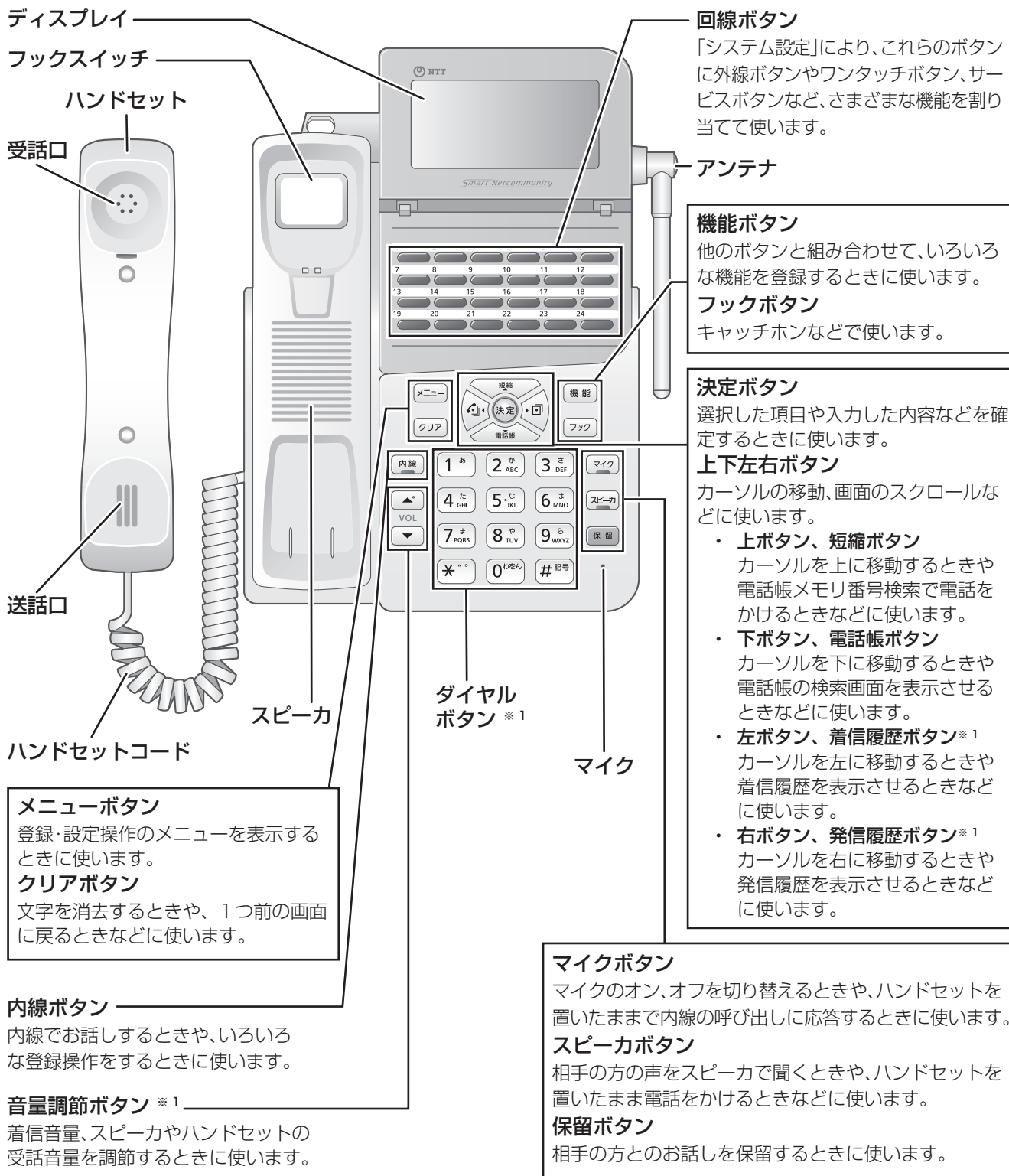


ワンタッチダイヤルカード  
(2枚)

- 付属品／添付品に足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- オプション品をご利用になりたい場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

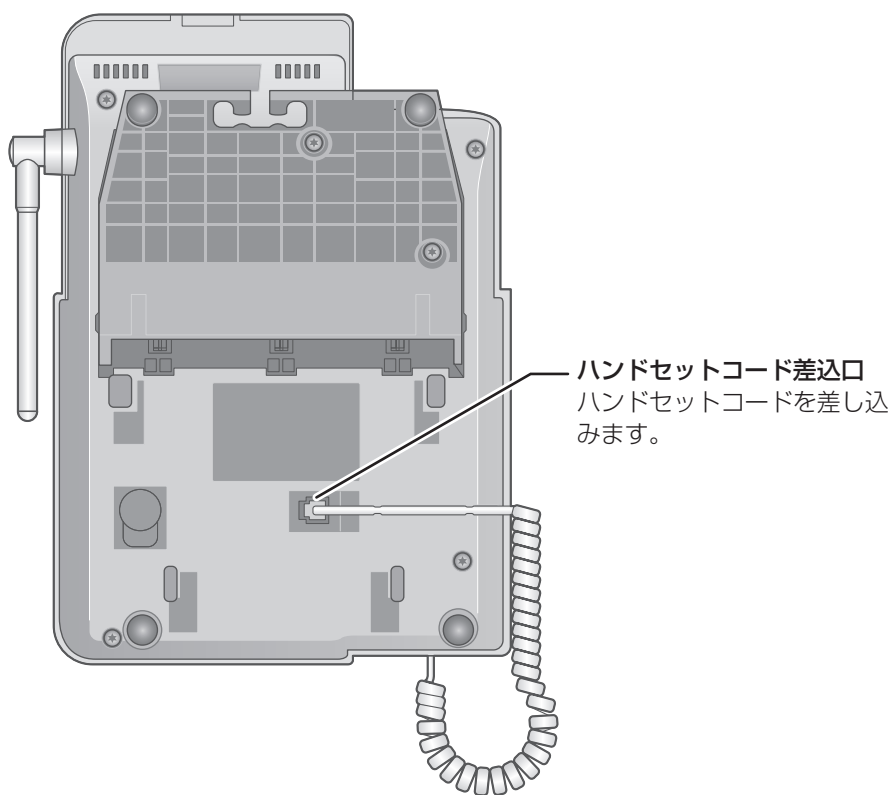
# 各部の名前

## 【前面】



※1 ダイヤルボタン(5)と音量調節ボタンの大、上下左右ボタンの左ボタン、右ボタンの部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

## 【底面】

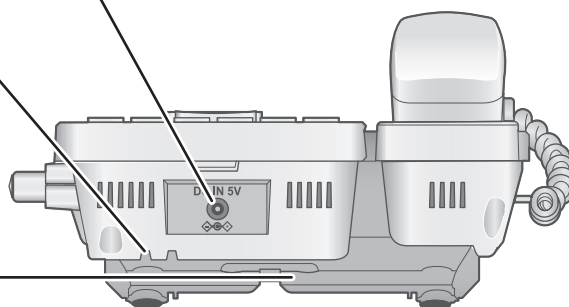


## 【背面】

電源アダプタープラグ差込口  
電源アダプタープラグを差し込みます。

電源アダプターコード  
埋め込み用溝

角度調節足

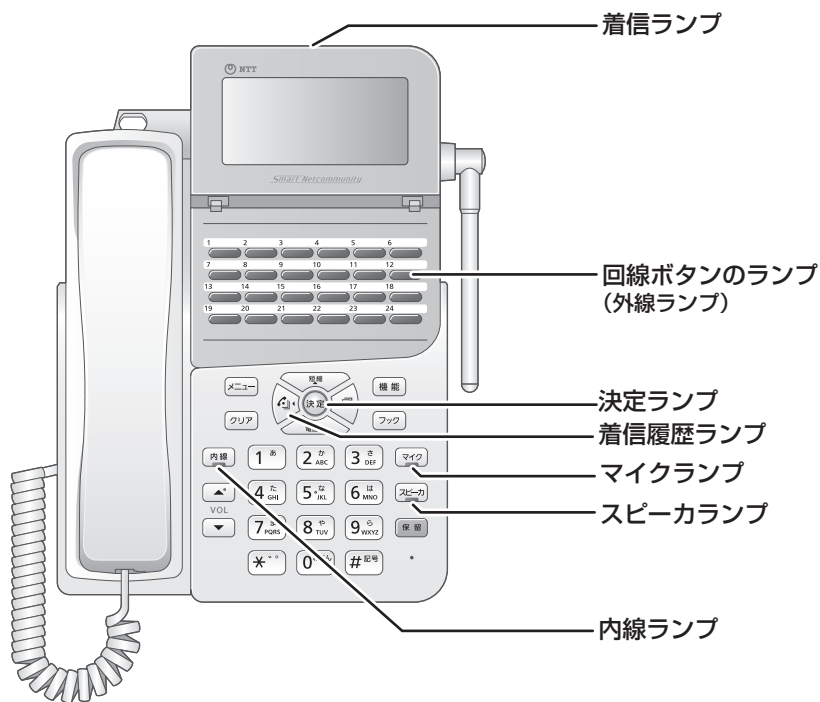


## ワンポイント

- 電話機の設置角度を調節するには  
底面にある角度調節足を出します。

# 各部の名前

## 【ランプ表示】



### ■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅	電話がかかってきたとき*
外線ランプ (外線ボタン機能を割り当てられた外線ボタンのランプ)	点滅 (緑)	ダイヤルインで電話がかかってきたとき
	点滅 (赤)	グループに電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で外線を保留中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外線でお話し中のとき
内線ランプ	とともゆっくり点滅 (赤)	他の内線電話機で保留中のとき
	点滅 (赤)	内線で電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	内線で自分の電話機でお話し中のとき
マイクランプ	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で内線を保留中のとき
	点灯 (赤)	マイクを使用しているとき
スピーカランプ	点灯 (赤)	スピーカを使用しているとき
着信履歴ランプ	点灯 (赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	2回点灯 (周期的に) (赤)	確認していない不在着信があるとき
決定ランプ	点灯 (赤)	保留中で転送できないとき

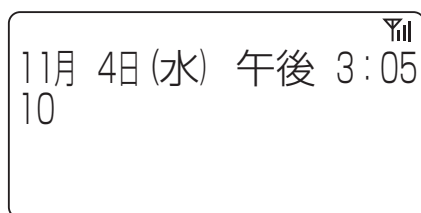
\* 電話帳のグループ単位に、着信ランプ色を設定することができます。登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。



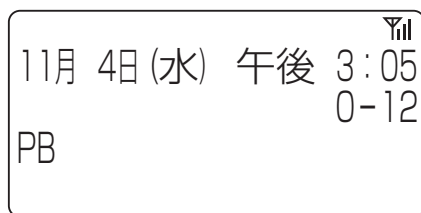
## 【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合、VoIP回線をご利用の場合で異なります。

### ■待機中表示例

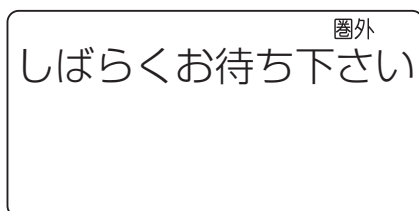


### ■通話時間表示例(プッシュ回線ご利用時)

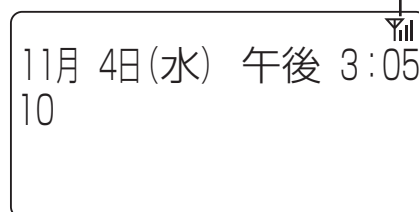


### ■DECT方式DIVコードレス接続装置と無線接続準備中のとき

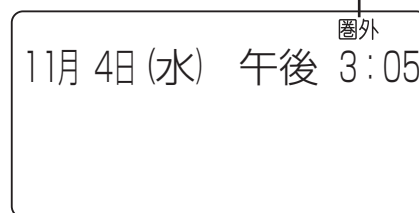
電源アダプターを接続した直後や無線が混雑しているとき、または長時間圏外の場合など（圏外の場合はそのままでは使用できませんので、DECT方式DIVコードレス接続装置の近く（圏内）に移動してください）。



### ■電波の強さ



電波が届かないため使用できません



### お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間表示は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- DECT方式DIVコードレス接続装置の電話機コードが電話機コード差込口、またはLANケーブルがLANポートから外れた場合などは、圏外が表示されます。



### ワンポイント

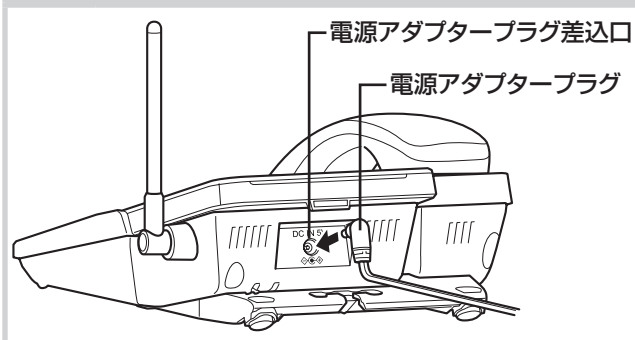
#### ●ディスプレイの表示をクリアするには（表示クリア）

クリアボタンを押すと、表示内容をクリア（前の状態の表示に戻る）することができます。ただし、カレンダー・時計表示はクリアされません。

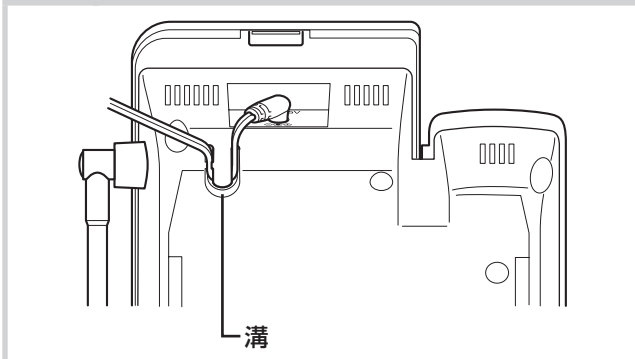
# DECT方式DIVコードレス卓上電話機の準備をします

## ■ DECT方式DIVコードレス卓上電話機の電源を入れる

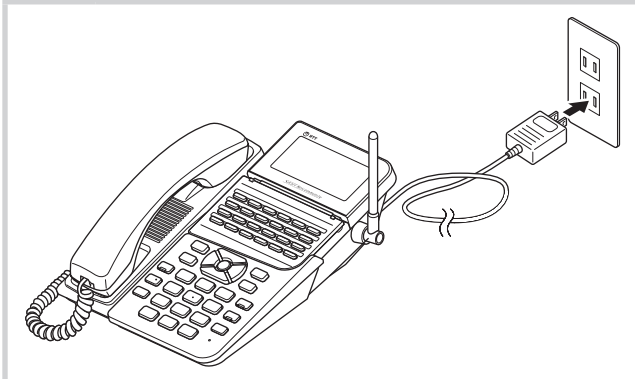
**1** 電源アダプタープラグをDECT方式DIVコードレス卓上電話機の電源アダプタープラグ差込口に差し込みます。



**2** 電源アダプターコードを溝に入れます。



**3** 電源アダプターを電源コンセント (AC100V) に差し込みます。



## ■ DECT方式DIVコードレス卓上電話機の音量を調節する

### 〈受話音量を調節する〉

音量調節ボタンで受話音量を5段階 (<<<<<) で設定することができます。ハンドセットでお話し中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。

音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約3秒間表示されます。



### 〈スピーカ音量を調節する〉

音量調節ボタンでスピーカ音量を5段階 (<<<<<) で設定することができます。スピーカ受話中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約3秒間表示されます。



### 〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで外線や内線の着信音量を3段階 (<<<) で設定することができます。ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約3秒間表示されます。




## ■ DECT方式DIVコードレス卓上電話機のアンテナを立てる

アンテナはできるだけ床面に対し垂直に起こしてご使用ください。DECT方式DIVコードレス接続装置とDECT方式DIVコードレス卓上電話機の間は電波で結ばれていますので、電波の届く範囲（見通し距離約100 m）であればお話しできます。

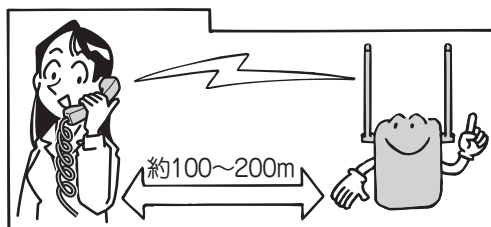
ただし、コンクリート壁などで区切られているなど、ご使用になる周囲の環境条件によっては、音声が届かなくなったり、パタパタと雑音が入ったりして通話できる範囲が狭くなることがあります。約3秒ごとに「ピピッ…」という音（通話圏外警報音）が鳴ったら音声が届かない場所まで戻ってください。そのままの場所で通話を続けるとディスプレイに「圏外」と表示され、電話が切れてしまうことがあります。

あらかじめ内線通話などで、電話ができる範囲や音声が届かない場所であるかどうかをお確かめください。

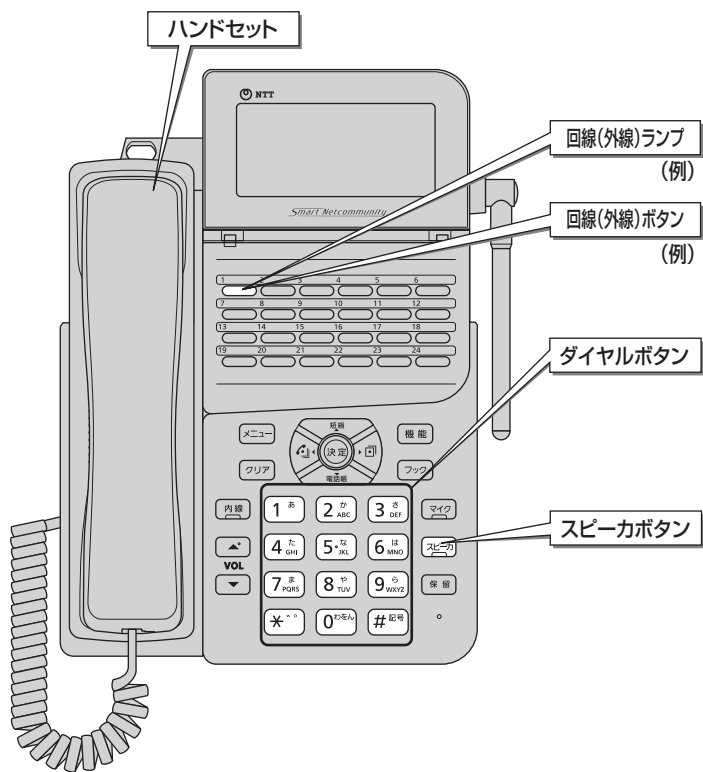
できるだけアンテナマークが全部表示（)する場所を使用してください。

※設定により最大約200mへ変更可能です。

詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。



ハンドセットを取りあげてかける方法と、ハンドセットを置いたままかける方法（オンフックダイヤル）、押した電話番号を確認してかける方法があります。



## ワンポイント

● ハンドセットを置いたままダイヤルして電話をかけるには（オンフックダイヤル）

- ① スピーカボタンを押す
- ② 外線ボタンを押す
- ③ 相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押す
- ④ 相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しする
- ⑤ お話が終わったら、ハンドセットを置く

● 電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）

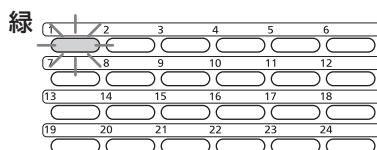
- ① 電話番号をダイヤルボタンで押す
- ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
- ③ ハンドセットを取りあげる
- ④ 相手の方が応答したら、お話しする
- ⑤ お話が終わったら、ハンドセットを置く

○ 先にハンドセットを取りあげてから電話をかけるには  
ハンドセットを取りあげてから、外線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。

## ハンドセットを取りあげてかける

**1** 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**2** ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。



**3** 電話番号をダイヤルボタンで押します。



**4** 相手の方が応答したら、お話しください。



## 5 お話が終わったら、ハンドセットを置きます。

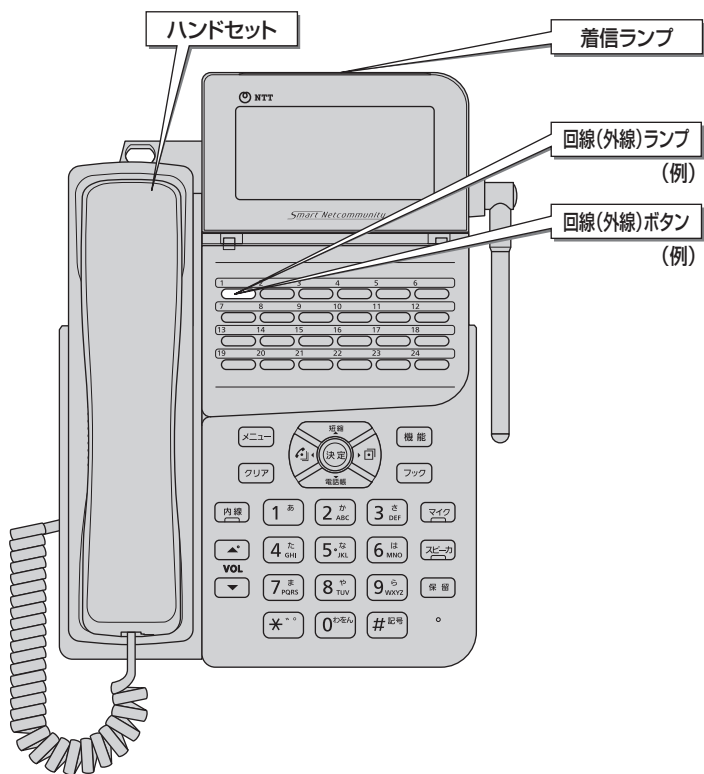


### お知らせ

- 発信できる外線がすべて使用中のときには、電話をかけることができません。他の電話機のお話が終わるまでお待ちください。
- 外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内線電話機が外の相手の方とお話中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
- 接続されている主装置の設定により、手順1を行わずに、ハンドセットを取りあげただけで電話をかけることができます。

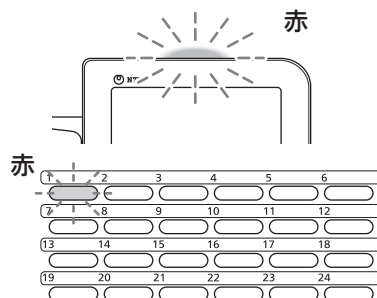
# 電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってきたときは、着信音が鳴るように指定されている DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機で着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。



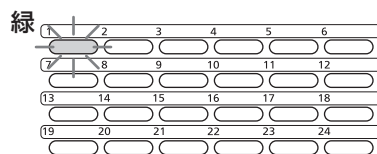
## 着信を受ける

**1** 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。



**2** ランプが点滅している外線ボタンを押します。

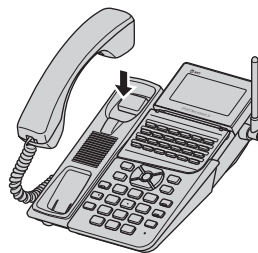
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**3** ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話してください。



**4** お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



### ワンポイント

○ハンドセットを取りあげてから応答するには  
接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取りあげてから、点滅している外線ボタンを押しても応答できません。

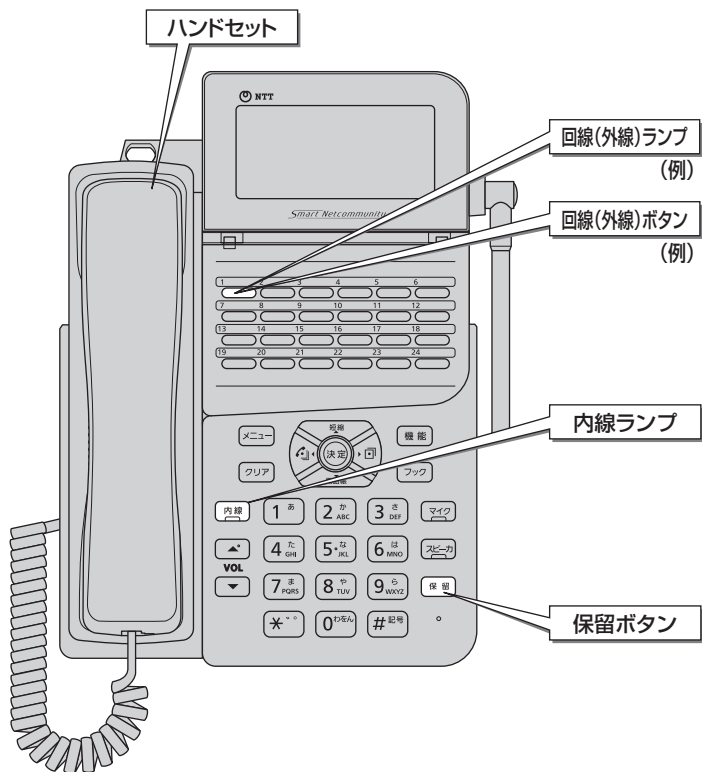


### お知らせ

- 外の相手の方とお話し中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと、主装置の設定によっては電話が切断される場合がありますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「ブーブー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。
- DECT方式DIVコードレス卓上電話機は、外からの電話に応答するとき、DECT方式DIVコードレス接続装置とDECT方式DIVコードレス卓上電話機の接続動作をするため、標準電話機より通話が始まるまで多少時間がかかることがあります。

# 相手の方に待っていただくには（保留）

外の相手の方とのお話しを一時中断して、待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。

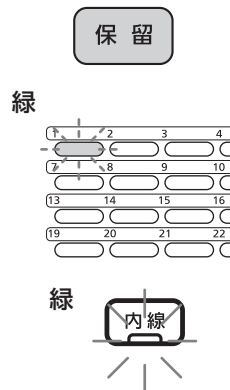


## 保留にする（共通保留）

**1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

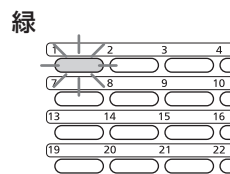
**2** 保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。「ツツツ…」という音を確認してください。外線ランプが周期的に2回点灯し、内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



**3** もう一度お話しするときは、保留中の外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



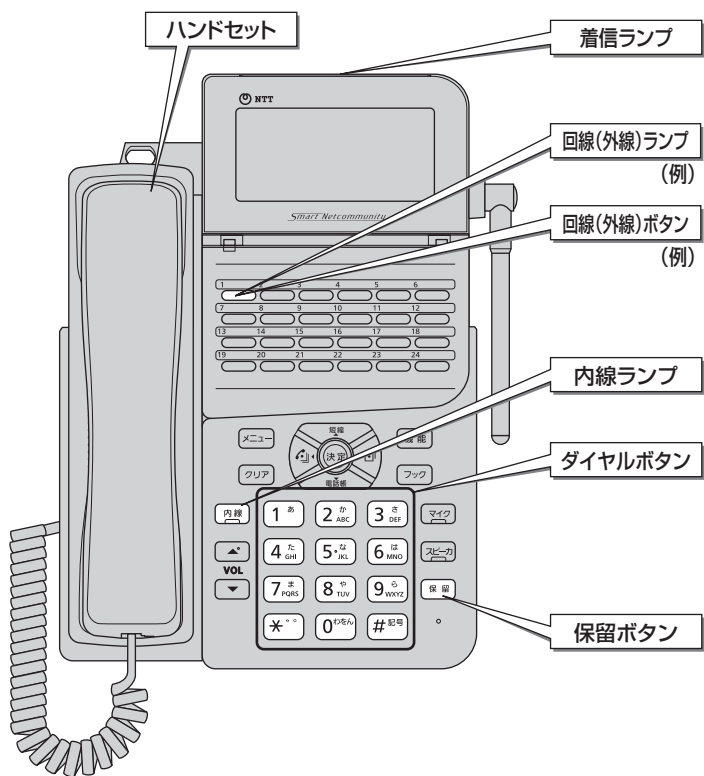
**4** お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



### お知らせ

- 手順2で確認できる音は、主装置タイプや主装置の設定により異なります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。

外の相手の方とのお話しを、他の内線電話機や DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機に取りつぐことができます。



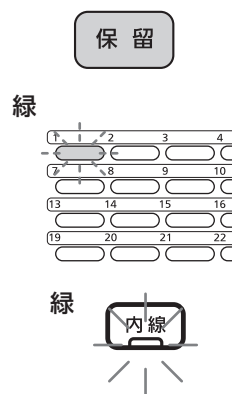
## 電話を取りつぐ (保留転送)

### 呼び出す方

**1** お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

**2** 保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。「ツツツ…」という音を確認してください。外線ランプが周期的に2回点灯し、内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



**3** 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに呼び出す内線番号が表示されます。



**4** 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝えます。

### ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは (口頭転送)  
「呼び出す方」の手順2のあと、口頭で連絡してください。「呼び出される方」はハンドセットを取りあげて保留中の外線ボタンを押すと、電話に出ることができます。

### お知らせ

- 手順2で確認できる音は、主装置タイプや主装置の設定により異なります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。



## 呼び出される方

- 1** 呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



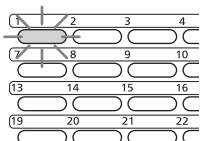
- 2** 呼び出した方がハンドセットを置くと外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。



- 3** お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

- 5** ハンドセットを置きます。

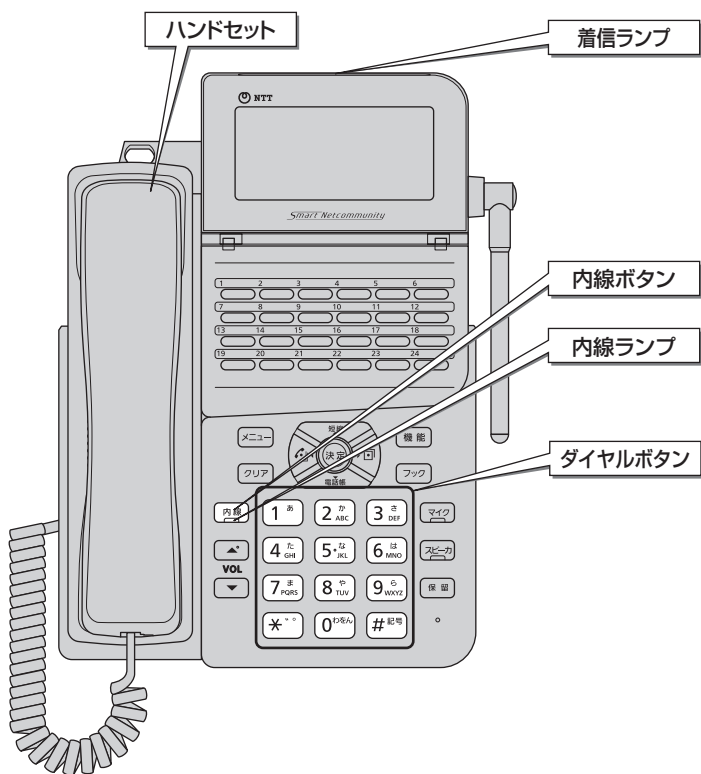
赤



### お知らせ

「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。

他の内線電話機や DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。



## 内線でお話する (内線通話)

### 呼び出す方

#### 1 内線ボタンを押します。

内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



#### 2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。



#### 3 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに内線番号が表示されます。



#### 4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

#### 5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

## 呼び出される方

- 1 呼び出されると着信音が鳴り、着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



- 2 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



### ワンポイント

- お話し中に内線がかかってきたときは（通話中着信）

お話し中に内線がかかってきたときは、内線ランプが点滅し、小さな音で着信音が聞こえます。

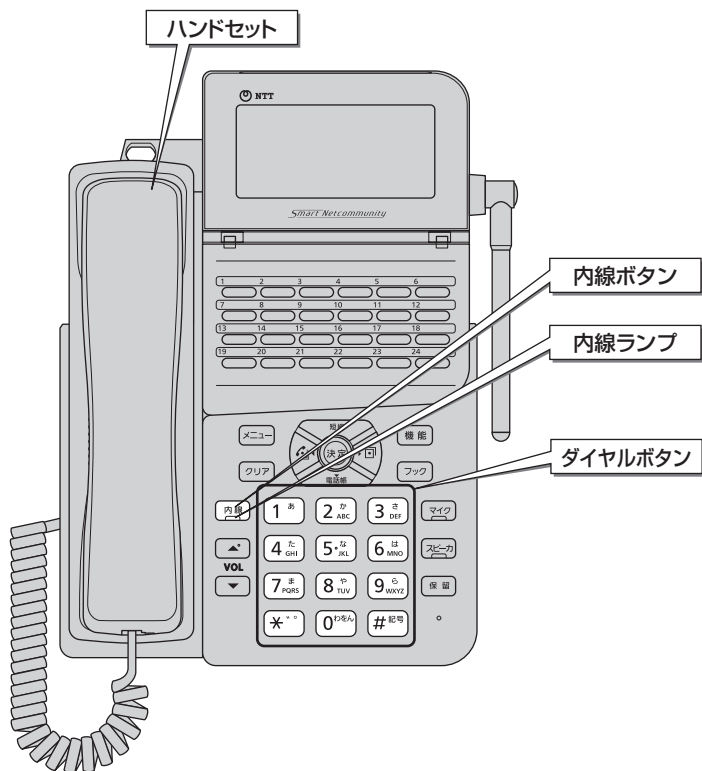
通話中着信をご利用になる場合は、接続されている主装置の設定が必要になります。



### お知らせ

- 「呼び出す方」の手順3のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。

# ドアホンとお話するには



## ドアホンからの呼び出しに应答する

**1** ドアホンからの呼び出しがあると、チャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。



**2** ハンドセットを取りあげます。

内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



**3** 相手の方とお話してください。

**4** お話が終わったら、ハンドセットを置きます。



### お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに应答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても应答することはできません。
- チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話し中のときは、チャイム音が鳴りません。
- チャイム音が鳴る電話機は、接続している主装置で設定します。

## ドアホンの周囲の音を聞く

### 1 内線ボタンを押します。

内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



### 2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツ—…」という発信音を確認してください。



### 3 ドアホン番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイにドアホン番号が表示されます。



### 4 ドアホンの周囲の音が聞こえます。

ドアホン側の方とお話することもできます。



### 5 周囲の音を聞き終わったら、ハンドセットを置きます。



#### お知らせ

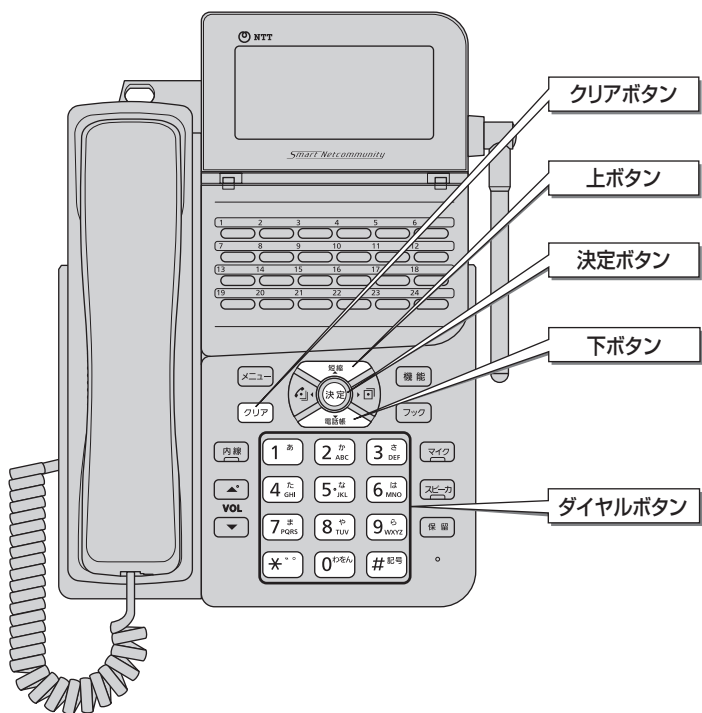
- ドアホン番号は、主装置の取扱説明書を参照してください。

# DECT方式DIVコードレス卓上電話機の機能を設定するには

DECT方式DIVコードレス卓上電話機ごとに、以下の機能を設定することができます。

## ■ DECT方式DIVコードレス卓上電話機の機能設定項目

項目	内容	お買い求め時の設定															
「1:圏外警報音設定」 (通話圏外警報音 ●P19)	お話し中に圏外になりそうなことを知らせる「ピピッ…」という音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1:設定する」(鳴る)															
「2:LCDコントラスト設定」	<p>LCDに表示する文字の濃淡を、設定することができます(5段階で設定が可能です)。</p> <div style="text-align: center;"> <table border="1" style="margin: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">0</td> <td style="padding: 5px;">1</td> <td style="padding: 5px;">2</td> <td style="padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;">4</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">← 初期値 →</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">淡い</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">濃い</td> </tr> </table> </div> <p>選択中のコントラスト値に合わせて、文字の濃淡が変化しますが、決定ボタンを押すまで設定は保存されません。                      コントラスト値の選択中に、決定ボタンを押さずに放置した場合、待機中表示に戻り、コントラスト値は保存されているコントラスト値に戻ります。                      LCDコントラスト設定中に圏外へ移動した場合には、選択中のコントラスト値で表示が継続しますが、圏内に戻ったときに、保存されているコントラスト値に戻ります。</p>	0	1	2	3	4	← 初期値 →					淡い		濃い			「1:コントラスト1」
0	1	2	3	4													
← 初期値 →																	
淡い		濃い															
「3:省電力設定」(節電)	消費電力を抑えることができる機能です。 「省電力設定」を「1:設定する」にすると、着信応答等のレスポンス時間が若干遅くなります。通常のレスポンスでご使用するときには、「0:設定しない」にしてください。	「0:設定しない」(節電しない)															



## DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機の機能を設定する

### 1 決定ボタンを長く（2秒以上）押し ます。

設定メニューが表示されます。



### 2 1<sup>あ</sup> を押します。

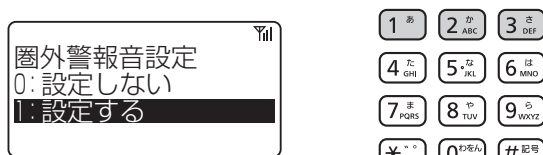


上下ボタンで「1: データ設定」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 3 1<sup>あ</sup> ~ 3<sup>さ</sup> を押します。

- 1<sup>あ</sup>: 圏外警報音を設定する
- 2<sup>か</sup>: LCD コントラストを設定する
- 3<sup>さ</sup>: 省電力を設定する

<例> 圏外警報音設定の場合



上下ボタンで設定する項目を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 4 1<sup>あ</sup> (設定する) または 0<sup>ひん</sup> (設定し ない) を押します。

「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。



上下ボタンで「0: 設定しない」または「1: 設定する」を選択し、決定ボタンを押しても「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。

(LCDコントラスト設定は、0 ~ 4の5段階で設定します。)

#### ワンポイント

- 設定を中止するには  
クリアボタンを待機画面に戻るまで複数回押します。

#### お知らせ

- 「省電力設定」を「1: 設定する」にすると、着信応答などのレスポンス時間が若干遅くなります。通常のレスポンスでご使用するときには、「0: 設定しない」にしてください。
- DECT方式IP-DIVコードレス接続装置に接続されたDECT方式DIVコードレス卓上電話機では手順1の設定メニューに「機器管理」メニューが表示されます。(●P33)

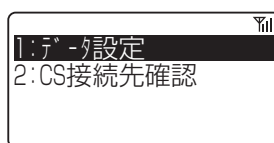
# どの DECT 方式 DIV コードレス接続装置と接続しているか確認するには

DECT 方式 DIV コードレス接続装置を複数台ご利用の場合、DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機に対応する DECT 方式 DIV コードレス接続装置がわからなくなったとき DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機から対応する DECT 方式 DIV コードレス接続装置のステータスランプを赤点滅させることにより確認することができます。

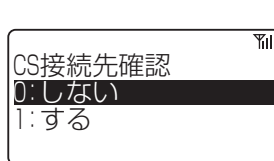
## どの DECT 方式 DIV コードレス接続装置と接続しているか確認する

### 1 決定ボタンを長く（2秒以上）押します。

設定メニューが表示されます。



### 2 2 (か) を押します。



上下ボタンで「2:CS接続先確認」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

### 3 1 (あ) を押します。

対応する DECT 方式 DIV コードレス接続装置のステータスランプが赤点滅します。



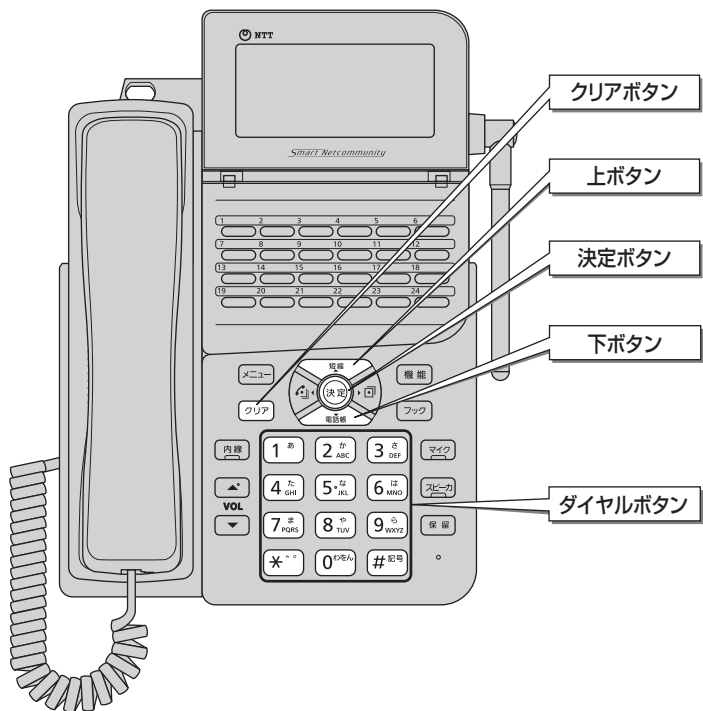
上下ボタンで「1: する」を選択し、決定ボタンを押しても対応する DECT 方式 DIV コードレス接続装置のステータスランプが赤点滅します。

### 4 クリアボタンを押します。

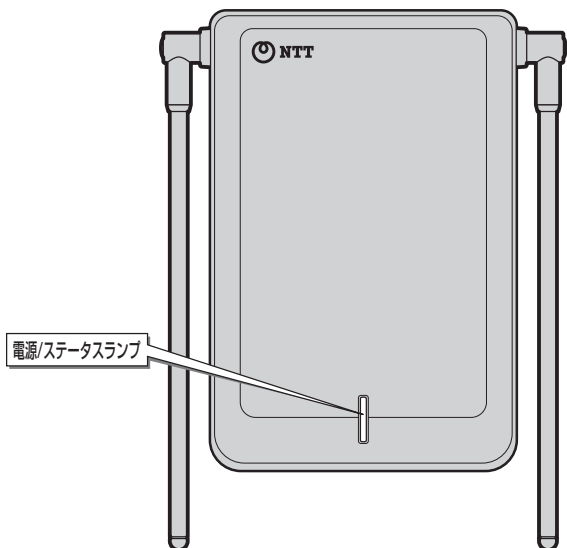
DECT 方式 DIV コードレス接続装置のステータスランプが緑点灯に戻ります。



また、赤点滅してから1分経過すると緑点灯に戻ります。



DECT 方式 DIV コードレス接続装置



#### お知らせ

- DECT 方式 IP-DIV コードレス接続装置に接続された DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機では手順 1 の設定メニューに「機器管理」メニューが表示されます。(P33)



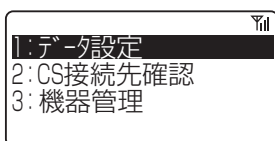
# DECT方式IP-DIVコードレス接続装置に接続された DECT方式DIVコードレス卓上電話機の情報を表示するには

DECT方式IP-DIVコードレス接続装置に接続されたDECT方式DIVコードレス卓上電話機に設定されているネットワーク情報・接続している主装置情報が表示できます。

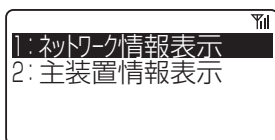
## ネットワーク情報・主装置情報を確認する

### 1 決定ボタンを長く(2秒以上)押しします。

設定メニューが表示されます。



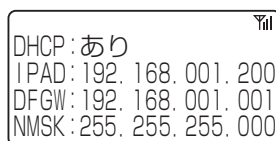
### 2 3 (DEF) を押しします。



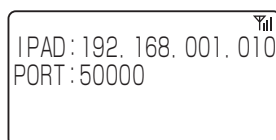
上下ボタンで「3: 機器管理」を選択し、決定ボタンを押ししても同じ画面が表示されます。

### 3 1 (A) または 2 (カ) を押しします。

1 (A): ネットワーク情報を表示します。



2 (カ): 主装置情報を表示します。



上下ボタンで確認する項目を選択し、決定ボタンを押ししても同じ画面が表示されます。



#### ワンポイント

- 設定を中止するには  
クリアボタンを待機画面に戻るまで複数回押しします。



#### お知らせ

- 本機能はDECT方式IP-DIVコードレス接続装置に接続されたDECT方式DIVコードレス卓上電話機のみでご利用になれます。

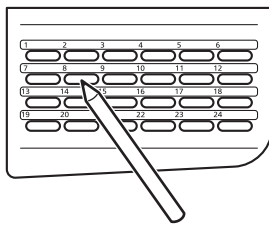
# 付属品／添付品やオプション品を ご利用になるには

## ■ワンタッチダイヤルカードを使う

- 1 電話機のくぼみに指をかけ、上に引き上げます。



- 2 ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入します。



- 3 ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの下側のツメを電話機に差し込みます。

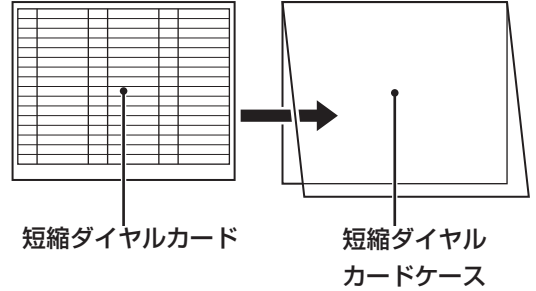


- 4 電話機の上側のツメに電話機パネルを差し込みます。

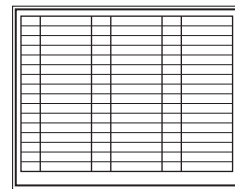


## ■短縮ダイヤルカードを使う

- 1 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。

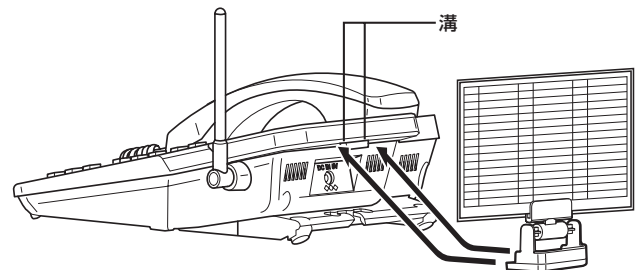


- 2 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。



短縮ダイヤルカード  
ケースホルダ

- 3 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。  
短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。



## 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機が使えない	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の電話機コードまたは LAN ケーブルが抜けている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の電話機コードまたは LAN ケーブルを正しく接続してください	—
	DECT 方式 DIV コードレス接続装置から離れすぎている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	☛P19
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機の着信音が鳴らない	DECT 方式 DIV コードレス接続装置から離れすぎている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	☛P19
電話がかかけられない	DECT 方式 DIV コードレス接続装置から離れすぎている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	☛P19
	使用できる外線・内線がすべて使用中	少し待ってからかけ直してください	☛P21
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を変更してください	☛P18
相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を変更してください	☛P18
自分の声が相手側にひずんで聞こえる	ハンドセット送話口と口が近すぎる	送話口と口を離してお話ししてみてください	—
通話に雑音が入ったりお話しが途切れる	DECT 方式 DIV コードレス接続装置から離れすぎている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	☛P19
	DECT 方式 DIV コードレス接続装置と DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機の間には障害物がある	障害物のないところへ移動してください	—
	近くに雑音を発生する家電製品や OA 機器がある	それらの機器からできるだけ離れてください	—
	近くで同じコードレス電話機をたくさん使っている	コードレス電話機同士の間隔は、1 m 以上離してご使用ください	—
	相手の方と同時に話しをしている。またはお話ししている周辺がうるさい	相手の方と同時に話さず、交互に話してみてください。または、静かな場所に移動してみてください	—

## 故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
お話し中に「ピピッ…」という警報音が鳴る	圏外に出ている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	●P19
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機のディスプレイに「しばらくお待ち下さい」という表示が出る	DECT 方式 DIV コードレス接続装置から離れすぎている	DECT 方式 DIV コードレス接続装置の近くに移動してください	●P19
音声メールのメッセージの先頭が再生されない	無線接続のため、音声接続処理に時間がかかっている	内線ボタンを押して、「ツーツー…」という音を確認してから、音声メールの再生ボタンを押してください	—
着信音の鳴り始めが遅い、または着信音の途中で鳴りなおすことがある	他の電話機との着信音の鳴動タイミングをあわせている	他の電話機との着信音の鳴動タイミングを合わせるため、着信音の鳴りかたが変わることがあります 故障ではありません	—

## ●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出すことができます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	外に電話をかけることができます
	ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、またはすべての外線・内線電話機が使用中のとき	お話し中です
登録	ピピッ	(設定を確認するために) 決定ボタンを押したとき	設定されました
その他	ピンポーン※1	ドアホンから呼び出されているとき	ドアホンから呼び出されています
	ピピッ… (通話圏外警報音)	お話し中に圏外に出たとき	圏外のため、電話が切れます
	ピピピピ (エラー音)	圏外から電話をかけたとき	圏外のため、電話をかけることができません
	ピッ (キータッチトーン)	ボタンを押したとき	ボタンが押されました
	保留メロディ (保留音) ※2	電話が保留されたとき	電話が保留されています

※1 2台以上のドアホンが接続されている場合、異なったチャイム音が鳴ります。

※2 主装置の設定により、保留メロディを切り替えることができます。ただし、DECT方式IP-DIVコードレス接続装置に接続されたDECT方式DIVコードレス卓上電話機は、内線の保留メロディを切り替えることができません。

## アルファベット

DECT 方式 DIV コードレス接続装置	32
確認する	32
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機	13
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機に対応する DECT 方式 DIV コードレス接続装置が わからないとき	32
音量を調節する	18
機能を設定する	30
準備する	18
無線接続準備中のとき	17
LCD コントラスト設定	30
NTT 通信機器お取扱相談センタシール	13

## 五十音

## 【ア行】

アンテナ	14、19
上ボタン	14
オプション品	13、34
オンフックダイヤル	20
音量	
受話音量を調節する	18
スピーカ音量を調節する	18
着信音量を調節する	18
音量調節ボタン	14

## 【カ行】

外線着信	22
外線発信	20
回線ボタン	14
外線ボタン	14
回線ボタンのランプ	16
外線ランプ	16
角度調節足	15
各部の名前	14
機能ボタン	14
共通保留	23
クリアボタン	14
決定ボタン	14
決定ランプ	16
圏外	
圏外警報音設定	30
通話圏外警報音	19、30
口頭転送	24
故障かな?と思ったら	35
こんな音がしたら	37

## 【サ行】

下ボタン	14
受話音量を調節する	18
受話口	14
仕様	40
上下左右ボタン	14
省電力設定	30
スピーカ	14
スピーカ音量を調節する	18
スピーカボタン	14
スピーカランプ	16
セットの確認	13
送話口	14

## 【タ行】

ダイヤルボタン	14
短縮ダイヤルカード	13、34
短縮ダイヤルカードケース	13、34
短縮ダイヤルカードケースホルダ	13、34
短縮ダイヤルカードを使う	34
短縮ボタン	14
着信音量を調節する	18
着信ランプ	16
着信履歴ボタン	14
着信履歴ランプ	16
通話圏外警報音	19
DECT 方式 DIV コードレス卓上電話機の 通話圏外警報音を設定する	30
通話時間表示例	17
通話中着信	27
通話できる範囲	12
ディスプレイ	14
ディスプレイの表示をクリアする	17
電源アダプター	13
電源アダプタープラグ差込口	15
電源/ステータスランプ	32
電波に関するご注意	9
電話がかかってきたとき	22
相手の方に待っていただく	23
受ける	22
電話帳ボタン	14
電話をかける	20
相手の方に待っていただく	23
電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)	20
ハンドセットを置いたままダイヤルしてかけるには (オンフックダイヤル)	20
ハンドセットを取りあげてかける	20
電話を取りつぐ	24
ドアホンとお話する	28
ドアホンからの呼び出しに応答する	28
ドアホンの周囲の音を聞く	29

特長 .....	12
取扱説明書 .....	13

## 【ナ行】

内線通話 .....	26
内線でお話する .....	26
内線ボタン .....	14
内線ランプ .....	16

## 【ハ行】

発信履歴ボタン .....	14
ハンドセット .....	14
ハンドセットコード .....	14
ハンドセットコード差込口 .....	15
左ボタン .....	14
表示クリア .....	17
付属品／添付品やオプション品 .....	13
付属品／添付品やオプション品を使う .....	34
フックボタン .....	14
プリセットダイヤル .....	20
保守サービス .....	41
保留 .....	23
保留転送 .....	24
呼び出される方が近くにいるとき（口頭転送） ..	24
保留ボタン .....	14
本体 .....	13

## 【マ行】

マイク .....	14
マイクボタン .....	14
マイクランプ .....	16
右ボタン .....	14
無線接続 .....	17
メニューボタン .....	14

## 【ラ行】

ランプ表示 .....	16
-------------	----

## 【ワ行】

ワンタッチダイヤルカード .....	13、34
ワンタッチダイヤルカードを使う .....	34
ワンタッチボタン .....	14

	DECT方式DIVコードレス卓上電話機
寸法・質量	幅約189 mm×奥行約269 mm×高さ約97 mm (アンテナ含まず) 約1050 g
使用電源	AC 100 V (50/60 Hz) 専用電源アダプター DC 5 V 1 A
消費電力	最大1.0W、最大0.9kcal/h
通話可能範囲	約100 m (見通し距離)*

\*設定により最大約200 mへ変更可能です。詳細は当社サービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。



## ● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

### 保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。)</li> <li>(故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。)</li> <li>●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。</li> </ul>

## ● 故障に関するお問い合わせ

局番無しの113番(無料)へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」(無料)にてお受けしております。

受付時間：24時間(午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります)

## ● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後7年間保有しております。

# MEMO

# MEMO

---

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：[https://web116.jp/ced/index\\_biz.html](https://web116.jp/ced/index_biz.html)  
<https://flets-w.com/solution/>

---

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

## NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は  
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

---

©2020 NTTEAST・NTTWEST



本3495-2 (2020.11)  
ZX-DECLDIV-PSKTトリセツ-〈1〉

4445066600 | H02